



総研大ニューズレター

第115号 2018.2発行



目次

【今月のトピックス】

長谷川学長 年頭挨拶

学長・長谷川真理子

生命共生体進化学専攻オープンキャンパスを開催

総務課

学融合セミナー「多様化する博士のキャリアと、それを支える取り組み」を開催

学融合推進事務室総務係

【プレスリリース、受賞情報】

プレスリリース2件、受賞2件

【イベント情報】

2月～3月中旬 総研大・基盤機関イベント情報

【広報社会連携室から】

総研大創立30周年記念寄附金事業について

【今月のトピックス】



● 平成30年 学長年頭挨拶

昨年の4月に新しい執行部体制ができて以降、さまざまな事柄を見直しながら本学の運営を行ってきました。私にとっては、まるでローラーコースターのような1年でしたが、多くの方々のお力添えのおかげで無事に新しい年を迎えることができ、嬉しく思います。 昨年は、極地研、統数研、基生研、生理研、民博など、多くの基盤機関を訪ね、専攻の先生がたや院生たちとお話する機会を持ちました。全国に散らばる研究所を基盤とする大学院大学という本学の構造は、実に複雑です。私は、総研大に来てから今年で12年になりますが、会議などで他の専攻の先生がたとお話しすることはあるものの、それぞれの専攻がどのように運営されており、院生たちがどのような研究生活を送っているのかの実態は、なかなかわかりませんでした。昨年の基盤機関訪問で、その一端がつかめたように思います。 研究分野ごとに研究スタイルが異なり、研究者のマインドが異なり、それが院生の指導にも、院生の生活にも影響している結果、専攻からの要望もまちまちです。こんな多彩で独立した研究機関を束ねて一つの大学として運営していく難しさは並大抵ではないと、改めて感じる次第です。

今年は、総研大が設立されてから30周年の記念の年です。30年前に比べて、大学と大学院を取り巻く環境は激変しました。設立のときの理念はどうだったのか、これから先には何をしていくべきなのか、大変に重要な節目を迎えたと考えています。日々の仕事をこなしていくのに追われる中で、10年、20年先を見据えた未来像を描いていくのは困難なことです。また、10年といった単位で世の中がどのように動いていくのか、これまでに比べて先を読むのが一段と困難な時代にもなりました。

今までと同じことを続けていくことはできないけれど、何をすればいいのか？ 知恵をしぼって、決断をしたいと思います。みなさまとよく話しあい、集合知を磨き、目標を共有して、走りたいと思います。みんなで高みを目指していきましょう。

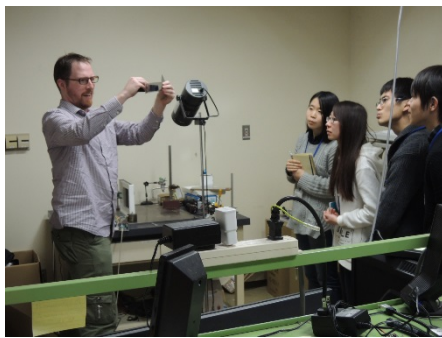


平成30年1月4日 総合研究大学院大学学長 長谷川 真理子

● 生命共生体進化学専攻オープンキャンパスを開催



イノシシの骨について説明する
本郷准教授助教



研究紹介をするフィンレイ助教

1月12日(金)、生命共生体進化学専攻は、本年度2回目のオープンキャンパスを開催しました。生命共生体進化学専攻では、葉山キャンパスにおいて毎年2回オープンキャンパスを実施しています。当日は天候にも恵まれて、6名の学生が参加しました。

蟻川専攻長による「総研大と全学事業の紹介」、「生命共生体進化学専攻の概要説明」に続き、専攻5分野の研究内容紹介では各研究室を回り、直接教員から研究の説明を聞く機会を設けました。また、ポスター説明会・情報交換会では、教員との懇談がもたれ、大学院での研究のことなどを和気藹々と歓談していました。

参加者からは「総研大について色々知ることができました」「教員と学生の交流が親密で研究環境が良いと感じた」等の感想が聞かれ、大変好評でした。【総務課】

【オープンキャンパスプログラム概要】

- ・ 総研大と全学事業の紹介
- ・ 生命共生体進化学専攻の概要説明
- ・ カリキュラム・入試に関する説明
- ・ 研究内容紹介
- ・ ラボ見学ツアー
- ・ ポスター説明 & 情報交換会

● 学融合セミナー「多様化する博士のキャリアと、それを支える取り組み」を開催



学融合セミナーの様子
(写真提供：CPIS 塚原助教)

1月17日(水)、葉山キャンパス共通棟にて、学融合セミナー「多様化する博士のキャリアと、それを支える取り組み」が開催され、学融合推進センター 浅岡凜 准教授が講演しました。博士のキャリアパスが多様化する中、研究者に限らない博士のキャリアの可能性について、実例を交えながら紹介がありました。当日は先導研の学生も含め14名が参加し、学生にとって身近な問題であるキャリアについて、活発な質疑が交わされました。就職活動における応募書類、面接で役に立ち、目指すキャリア像を明らかにするシートの作成など、学生にとって関心の高い内容が紹介され、作成支援ワークショップの開催など、今後の展開が期待されるセミナーとなりました。

【学融合推進事務室 総務係】

プレスリリース &
受賞

プレスリリース情報

○ 『花を作る遺伝子の起源推定に成功』(平成30年1月9日)

【プレスリリース概要】

花を付ける植物(被子植物)は花を付けない植物から進化してきました。この30年ほどの研究から、数種類のMADS-box(マッズボックス)遺伝子(注1)と呼ばれる遺伝子が共同して働くこと

で、花が作られることがわかってきました。また、20年前には花を付けない植物であるシダ類にも MADS-box 遺伝子があることが発見されました。花を付けない植物では MADS-box 遺伝子がどのような働きをしているのか、それらの遺伝子がどのように進化して花を作るようになったのか、植物の形の進化のメカニズムを探る研究として進められてきましたが、これまでにはっきりとした結論が得られていませんでした。その理由は、花を付けない植物では遺伝子操作が難しく、MADS-box 遺伝子がどんな働きをしているかが明確にわからなかったからです。

基礎生物学研究所の越水静総合研究大学院大学大学院生、村田隆准教授、長谷部光泰教授を中心とした研究グループは、金沢大学の小藤累美子助教、東京工業大学の太田啓之教授グループ、宮城大学の日渡祐二准教授らとの共同研究により、花を付けない植物であるコケ植物ヒメツリガネゴケが持つ6つの MADS-box 遺伝子全てを解析し、これらの遺伝子が、茎葉体(注2)の細胞分裂と伸長、精子の鞭毛の動きの2つの働きを持っていることを明らかにしました(図1)。茎葉体も精子の鞭毛も、花の咲く植物が乾燥に適応して進化する過程で退化し、消失してしまっています。このことから、進化の過程で、茎葉体と精子の鞭毛で働いていた MADS-box 遺伝子が不要になり、それを別な機能に再利用することで、花が進化した可能性が高いことがわかりました(図2)。この点は、発生の仕組みが、異なった系統でも類似している動物とは大きく異なっており、動物と植物では発生の仕組みの進化の仕方が異なることがはっきりしました(図3)。

本研究成果は国際学術誌”Nature Plants”(ネイチャー・プランツ)に2018年1月3日付けで掲載されました。

【著者】越水静(総合研究大学院大学大学院生)、村田隆(基礎生物学研究所・准教授)、長谷部光泰(基礎生物学研究所・教授) 他

【詳細 URL】 <https://www.soken.ac.jp/news/41197/>

○『八つ当たりする魚の発見』(平成30年1月31日)

【プレスリリース概要】

八つ当たりのように社会的に複雑な行動は、洗練された認知能力を持つ動物にのみ見られると考えられてきました。実際、これまでに八つ当たり行動の存在が科学的に立証されている種は、ヒト、ヒト以外の霊長類、その他の社会性食肉類に限られていました。

伊藤宗彦博士(研究当時、総合研究大学院大学・院生、現聖ヨゼフ学園小学校・理科専科)らによる本研究は、複雑な社会性を持つカワスズメの一種であるジュリドクロミス・レガニ *Julidochromis regani*(以下、レガニと略記)が八つ当たり行動を行うことを世界で初めて示しました(図1)。さらに、八つ当たり行動には、自分の順位を守るという重要な社会的機能があることを示しました。従来、魚は単純な認知・行動パターンしか持たない生物であると考えられてきました。本研究は、この知見を覆すものであり、カワスズメが、日常的に、高度な社会的情報処理と意思決定を行っていることを示しています。

【著者】伊藤宗彦博士(総合研究大学院大学・先導科学研究科・修了生)・山口素臣(総合研究大学院大学・先導科学研究科・研究補助員)・沓掛展之(総合研究大学院大学・先導科学研究科・講師)

【詳細 URL】 <https://www.soken.ac.jp/news/41536/>

受賞情報

○先導科学研究科・生命共生体進化学専攻・仮屋園志帆

【受賞】第8回(平成29年度)日本学術振興会 育志賞

【受賞業績】「ミドリイシ属サンゴの蛍光タンパク質の遺伝子基盤と役割の解明」

【関連 URL】 <https://www.soken.ac.jp/news/n03/41797/>

※受賞コメント等については次号に掲載予定です。

○国立民族学博物館・外来研究員・ダニエル・ダンテ・サウセド・セガミ(本学修了生)

【受賞】ペルー外務省表彰(ペルー社会の基盤形成と交流に対する貢献)

【受賞の概要】海外におけるペルー社会の基盤形成と交流に対する貢献が認められ、ペルー外務省より表彰されました。「海外在住ペルー人の日」(10月18日)を記念し、日本においては4年に一度、1名の在日ペルー人が選ばれます。

【関連URL】<http://www.minpaku.ac.jp/research/activity/organization/staff/winning/20171227daniel>



イベント情報

○宇宙科学専攻 海外学生インターンシップ 2017

【日時】平成30年1月22日(月)~2月28日(水)

【概要】物理科学研究科宇宙科学専攻では、専攻への入学を志す海外学生のために、「宇宙科学専攻 海外学生インターンシップ 2017」を開催します。

インターン学生に採用されると、宇宙科学専攻(JAXA 宇宙科学研究所、神奈川県相模原市)に約1ヶ月間滞在し、入学後に配属を希望する研究室での研究活動を体験することができます。

【URL】<http://www.isas.jaxa.jp/sokendai/admissions/guidance/intern.html>

○平成29年度学融合推進センター公募型研究事業・公開研究報告会プログラム

【日時】平成30年2月8日(木)13:00~19:00

【会場】葉山キャンパス 学融合推進センター棟 1階 福利厚生室

【概要】公開研究報告会は、学融合研究事業の下で研究活動を実施している研究者が年に一度本学葉山キャンパスにある学融合推進センター棟に集い、採択された研究課題について一年間の活動報告を行う場です。研究課題の進捗状況を把握するという目的の他に、本学の多くの研究者と知り合う機会を提供することによって、それぞれの研究について広く意見を交換する場として活用していただくことを目指しています。

【URL】<http://cpis.soken.ac.jp/project/research/koukaihoukoku/index.html>

○総研大卒業生ワークショップ(地域文化学専攻・比較文化学専攻)

【日時】平成30年2月17日(土)13:30

【会場】国立民族学博物館 2階 第4セミナー室

詳細は、国立民族学博物館研究協力係大学院担当(souken(at)idc.minpaku.ac.jp)までお問い合わせください。

○市民参加型ワークショップ「古典」オーロラハンター3

【日時】平成30年2月18日(日)13:30-16:30

【概要】昨年9月、最強クラスの太陽フレアが発生し話題になりました。実は古典籍を紐解くことで、太陽黒点やオーロラの記述から、過去の太陽フレアの発生を知ることができるのです。

今回は、奈良・平安・鎌倉時代の古典籍のなかから太陽黒点やオーロラの記述を見つけ出し、過去の太陽活動や宇宙災害について学びます。これからの減災につなげていこうという試みです。当日は「ダジック・アース」というデータを立体的に表示する装置を使って、江戸時代の黒点記録をもとに1年間の太陽活動を再現します。幻想的な世界が広がります。

※「ダジック・アース」についての詳細は、こちら<https://www.dagik.net/Window> をご参照ください。

【URL】<https://www.soken.ac.jp/event/20180218/>

○遺伝研(総研大遺伝学専攻)体験入学 春休み定期コース

【日時】平成30年2月26日(月)~3月2日(金)

【概要】今年も総研大遺伝学専攻では、例年好評の体験入学プログラムの参加者を募集します。実際に遺伝研の研究室に所属し、研究を体験していただくプログラムです。

受入研究室と期日を相談して決める随時コースと春休みに5日間行う春休み定期コースがあります。学部3年生以上、高専専攻科生、修士課程大学院生であれば応募可。期間中は所内のゲストハウスに滞在し、実験だけでなく、討論、セミナー参加など遺伝研での研究生活を体験でき、キャリアを高めるための絶好の機会です。

【URL】 <https://www.nig.ac.jp/nig/ja/phd-program/taiken#haru>

○天文科学専攻 スプリングスクール（春の体験入学）

【日時】平成30年2月26日(月)～3月1日(木)

【概要】春休み、国立天文台のキャンパスで最先端の研究者による天文学の基礎の集中講義を行います。天文学研究に強い意欲のある学生に学習の機会を与えることにより、将来、天文学研究を志向する人材を育成することを目的とします。

【URL】 <http://guas-astronomy.jp/springs.html>

○基盤機関の行事等

2月

日時	時間帯	イベント名称・開催場所	参考 URL	実施基盤機関等
開催中 ～3/13 (土)	10:00- 16:30	展示特設コーナー「かるた 百花繚乱！」 国文学研究資料館 展示室	http://www.nijl.ac.jp/pages/event/exhibition/2017/carta.html	国文学研究資料館
開催中 ～5/26 (土)	10:00- 16:30	通常展示「和書のさまざま」 国文学研究資料館 展示室	http://www.nijl.ac.jp/pages/event/exhibition/2017/washosama201801-05.html	国文学研究資料館
開催中 ～3/13 (土)	10:00- 17:00	開館40周年記念企画展 アイヌ工芸品展 「現れよ。森羅の生命— 木彫家 藤戸竹喜の世界」 国立民族学博物館 本館企画展示場	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/thematic/aynu20180111/index	国立民族学博物館
9日(金) ・10日 (土)	13:15-	4D2U 定例公開「地球型惑星の形成」 国立天文台三鷹キャンパス	https://prc.nao.ac.jp/4d2u/	国立天文台
9日(金)	18:30-	国立天文台三鷹 定例観望会 <観望天体：M42 オリオン大星雲> 国立天文台三鷹キャンパス	https://prc.nao.ac.jp/stargazing/	国立天文台
10日 (土)	13:30- 15:30	第32回歴博映画の会「山村集落における伝統的な植物利用」 国立歴史民俗博物館	http://www.rekihaku.ac.jp/events/movie/index.html	国立歴史民俗博物館
10日 (土)	13:30- 16:30	みんなく映画会 みんなくワールドシネマ 映像から考える<人類の未来> 「テレビジョン」 国立民族学博物館 講堂	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/f/s/movies1802	国立民族学博物館
11日 (日)	13:00- 16:00	みんなく映画会・公開セミナー 「渡り鳥と人とのかわり」(仮) 国立民族学博物館 講堂	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/f/s/wataridori20180211	国立民族学博物館

11日 (日)	14:30- 15:15	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう 「一神教と多神教—宗教学からみた世界の宗教」 国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/500	国立民族学博物館
12日 (月・振休)	13:30- 17:30	公開共同研究会「捕鯨と環境倫理」 国立民族学博物館 第4セミナー室(本館2F)	http://www.minpaku.ac.jp/research/activiy/news/iurp/16jr182_02	国立民族学博物館
13日 (火)	14:00- 16:00	第318回日文研フォーラム ハートピア京都3階大会議室	http://events.nichibun.ac.jp/ja/archives/cal/2018/02/13/index.html	国際日本文化研究センター
14日 (水)	14:00- 17:30	Digital Humanities 勉強会 大阪大学豊中キャンパス文学研究科本館2F 大会議室	http://www.nijl.ac.jp/pages/ciiproject/	国文学研究資料館 大阪大学 日本文学・国語学研究室
15日 (木)	11:30- 12:15	展示ギャラリートーク 国文学研究資料館 展示室	http://www.nijl.ac.jp/pages/event/exhibition/2017/washosama201801-05.html	国文学研究資料館
17日 (土)	13:15-	4D2U 定例公開「地球型惑星の形成」 国立天文台三鷹キャンパス	https://prc.nao.ac.jp/4d2u/	国立天文台
17日 (土)	13:30- 15:00	みんなくゼミナール 「ヒュードロドロの系譜—この世ならざるものの出現にともなう音」 国立民族学博物館 講堂	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar/477	国立民族学博物館
18日 (日)	14:30- 15:00	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう 「日本の文化の展示場(祭りと芸能)から」 国立民族学博物館 ナビひろば(本館2F)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/501	国立民族学博物館
20日 (火)~ 4/8(日)	9:30- 16:30	特集展示「和宮ゆかりの雛かざり」国立歴史民俗博物館	—	国立歴史民俗博物館
24日 (土)	10:00- 17:30	2017年度国際シンポジウム「近世都市の常態と非常態—水路・川・洪水—」 国文学研究資料館 大会議室	http://www.nijl.ac.jp/pages/images/2017sympo.pdf	国文学研究資料館
24日 (土)	13:30- 15:30	くらしの植物苑観察会第227回「昔の人の身近な植物の利用について」国立歴史民俗博物館	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/plant/observation/index.html	国立歴史民俗博物館
24日 (土)	13:00- 16:00	《手話言語学関連》楽しい言語学を学ぶ会(たのげん) 「言語で伝えるもの(意味・語用)」 国立民族学博物館 第5セミナー室(本館2F)	http://www.minpaku.ac.jp/research/activiy/news/rm/20180127-0225tanogen	国立民族学博物館
25日 (日)	9:30- 15:30 9:30- 16:00	郷土芸能復興支援メッセ in 釜石—みんな語り、みんなであつなごう 釜石市民ホール TETTO	http://www.minpaku.ac.jp/research/activiy/news/rm/20180224	国立民族学博物館

24日 (土)	18:30-	国立天文台三鷹 定例観望会 ＜観望天体：月＞ 国立天文台三鷹キャンパス	https://prc.nao.ac.jp/stargazing/	国立天文台
25日 (日)	13:00- 16:00	《手話言語学関連》楽しい言語学を学ぶ会 (たのげん) 「色々な言語学」 国立民族学博物館 第5セミナー室(本館 2F)	http://www.minpaku.ac.jp/research/activities/news/rm/20180127-0225tanogen	国立民族学博物館
25日 (日)	14:30- 15:30	【企画展関連】みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう 「木彫家 藤戸竹喜の世界」 国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば、企画展示場)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/502	国立民族学博物館

3月

日時	時間帯	イベント名称・開催場所	参考 URL	実施基盤機関等
3日(土)	13:15-	4D2U 定例公開 国立天文台三鷹キャンパス	https://prc.nao.ac.jp/4d2u/	国立天文台
4日(木)	14:30- 15:00	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう 「イスラーム教育における音と文字」 国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/503	国立民族学博物館
6日(火) ～ 5/6(日)	9:30- 17:00	企画展示「世界の眼でみる古墳文化」国立歴史民俗博物館	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/index.html	国立歴史民俗博物館
8日(木) ～5/29 (火)	10:00- 17:00	開館 40 周年記念特別展「太陽の塔からみんなくへ—70 年万博収集資料」 国立民族学博物館 特別展示館	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/special/20180308taiyou/index	国立民族学博物館
9日(金) ・10日 (土)	13:15-	4D2U 定例公開 国立天文台三鷹キャンパス	https://prc.nao.ac.jp/4d2u/	国立天文台
9日(金)	18:30-	国立天文台三鷹 定例観望会 ＜観望天体：M35(ふたご座にある散開星団)＞ 国立天文台三鷹キャンパス	https://prc.nao.ac.jp/stargazing/	国立天文台
10日 (土)	13:30- 16:30	みんなく映画会 みんなくワールドシネマ 映像から考える＜人類の未来＞ 「ディーパンの闘い」国立民族学博物館 講堂	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/f/s/movies1803	国立民族学博物館
11日 (日)	12:50- 16:10	第 25 回自然科学研究機構シンポジウム 「プラズマが拓く無限の可能性 ～エネルギー、医療、産業、そして宇宙～」 名古屋大学理学南館 1 階 坂田・平田ホール	—	自然科学研究機構
11日 (日)	14:30- 15:00	【特別展関連】みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう 「特別展『太陽の塔からみんなくへ』—東南アジアを中心に」国立民族学博物館 特別展示館	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/504	国立民族学博物館

13日 (火)	14:00- 16:00	第319回日文研フォーラム ハートピア京都3階大会議室	—	国際日本文化 研究センター
15日 (木)	11:30- 12:15	展示ギャラリートーク 国文学研究資料館 展示室	http://www.nijl.ac.jp/pages/event/exhibition/2017/washosama201801-05.html	国文学研究 資料館
15日 (木) ~5/26 (土)	10:00- 16:30	展示特設コーナー「近世の日本人と仏教(仮)」 国文学研究資料館 展示室	http://www.nijl.ac.jp/pages/event/exhibition/2017/washosama201801-05.html	国文学研究 資料館

3月下旬以降の情報は次号に掲載します。

【広報社会連携室から】



○総研大創立30周年記念寄附金事業について

総研大は平成30年10月に創立30周年を迎えます。これに合わせ、記念寄附金事業を行いますので、みなさまのご協力をお願いいたします。ご寄附をご検討の方は、以下のURLをご参照いただくか、広報社会連携室までご連絡ください。

寄附金事業の目的：教育の国際化を充実させるために必要な学生支援事業の実施

募集期間：平成30年1月～平成31年3月末日

寄附方法：本学HP <https://www.soken.ac.jp/disclosure/pr/donation> をご参照ください。

または、広報社会連携室までお問い合わせください。

○新規ページの開設について～総研大ホームページにて各種情報発信中です。

『総研大ピープル』 <https://www.soken.ac.jp/outline/people/>

『卒業生の就職先・受験生へのメッセージページ』

https://www.soken.ac.jp/admission/student_activity/activity/

『総研大公式Facebookページ』 <https://www.facebook.com/SOKENDAI/>

○広報特派員の募集について

広報社会連携室では、広報特派員を募集しております。総研大の広報活動にご協力いただける学生の方はぜひ応募してください。詳細は、下記URLをご参照ください。

<http://www.soken.ac.jp/disclosure/pr/information/corres>

❁ 編集後記

・1月22日(月)の大雪では、降雪開始から間もなくして湘南国際村のバスが運休し、葉山キャンパスは陸の孤島となりました。・公式Facebookのフォロワーが86人になりました(先月比+16人)。みなさまフォローありがとうございます。今後はFBに大雪等、気象災害時の緊急情報も掲載する予定です。(広報社会連携室SS)



モニュメント「COSMOS」

広報社会連携室では、メディアを通じて総研大の研究成果を広く社会に発信しています。特に、総研大在学生在が筆頭著者として研究論文を出版する際、プレスリリースを行う場合は、総研大と所属専攻(基盤機関)との共同プレスリリースを行っておりますので、是非総研大広報社会連携室までご連絡ください。

各専攻の学生・担当教員の「メディア出演」、「受賞・表彰」および「地域社会と連携・密着したアウトリーチ活動等の社会連携・貢献活動」についてニューズレター、ウェブ掲載等により発信しておりますので、各種情報を是非お寄せください。

研究論文を投稿する場合や、メディア等に出演される場合は、「総合研究大学院大学」と表記いただきますよう、総研大の知名度向上にご協力をお願いいたします。

発行 2018年2月

編集



国立大学法人

総合研究大学院大学

SOKENDAI (THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES)

神奈川県三浦郡葉山町(湘南国際村)

広報社会連携室

TEL 046-858-1590 / FAX 046-858-1632

Email kouhou1(at)ml.soken.ac.jp

※(at)は@に変換してください。

©2018SOKENDAI